






平成26年度岐阜県林政部優良工事施工者表彰






林政部長表彰式

平成26年9月11日(木)
県庁にて

林政部長表彰 5件

受賞者	株式会社 前田土木		
表彰対象工事	郡林第2409号 道整備交付金事業 林道白尾～鷲見線(4工区)開設工事		
表彰事由	<ul style="list-style-type: none"> ・労働災害防止安全衛生大会や現場代理人による社内安全協議会を開催し、社員の安全教育に努めた。 ・残土処理場で、路肩が崩壊してダンプが転落するのを防止するため、敷鉄板により路肩を養生した。 ・路肩からの転落が想定される場所に、進入禁止のリボンテープを配置して注意喚起を行った。 ・現場内を横断する登山道があったため、工事車両と登山者へ注意喚起するための看板を設置した。 ・スポーツドリンクを常備し、作業員が適宜に休息と水分補給を行うよう熱中症対策を行った。 ・ピカコンを使用して、コンクリート型枠表面付近の気泡除去を行い美観向上に努めた。 ・洗掘防止と森林施業に配慮するため、現地発生の石を利用して袖部に階段を施工した。 ・現場の状況に合わせて、フンカゴの代わりに現地発生材を利用した石張り工を施工した。 ・現地発生材が適さなかったため、自主的に自社保有の山土砂や購入碎石を搬入して、路床を形成した。 ・登山者のために、支障木を利用した木製ベンチを設置した。 ・一般の人も利用する工事用道路の側溝が土砂で閉塞したため、側溝清掃を行った。 ・工事用道路が降雨による路面水で洗掘されたため、山土砂を搬入して路面補修を行った。 ・作業スペースが制限された現場条件の中で、工程管理と労働災害防止に留意しながら工事を行った。 ・ブルーシート養生により地山掘削後の降雨による土砂流出を防いだ。 ・伐採木を玉切りしてからはい積みをする事により、林地内の整理に努めた。 		
施工状況等	 <p>完成写真</p>	 <p>木製ベンチの設置</p>	 <p>ブルーシートによる地山洗掘防止</p>
受賞者	株式会社 丸高組		
表彰対象工事	郡治第2328号 東海北陸自動車道土砂流出対策事業 下前平2地区工事		
表彰事由	<ul style="list-style-type: none"> ・軟弱で地盤改良の必要がある床掘において、切取法面が崩壊したが、用地上の制限があり急峻な法面の安全を確保しつつ作業を行った。 ・転石防止用の網の設置、安全帯の着用を促す文書の掲示、靴を洗浄する水やマットの設置、バックホウのバックモニターの設置、作業員の熱中症対策のための飴や飲料水の常備等を行った。 ・用地を独自に借り、仮設道路を直線的に施工し資材や残土の運搬を効率的に行った。 ・地盤改良の転圧回数を施工機械に掲示することにより、品質の向上に努めた。 ・現場からの泥水が下流へ流下しないよう沈砂池を設置した。 ・仮設道路については、切土を極力少なくし撤去後の森林への影響を最小限とした。 ・床掘による切取法面について、森林への影響を少なくするよう工法を検討した。 		
施工状況等	 <p>完成写真</p>	 <p>転圧回数掲示</p>	 <p>沈砂池の設置</p>

受賞者	株式会社 立保土木		
表彰対象工事	可林第2号 公共林道開設事業 尾城山線2工区工事		
表彰事由 ・創意工夫 ・地域貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・支障木を利用した落石防止柵を設置し、掘削した土砂や転石が下方へ落ちないように工夫した。 ・写真撮影において、黒板に記載した内容を指し棒により示す工夫をした。 ・写真を取り入れた分かり易い説明看板を設置し、林道工事についてのPRを行った。 ・土質変化による掘削範囲過大を防ぐため、岩盤線想定ラインにテープを張り、試掘をしながら切取を進めた。 		
施工状況等			
	完成写真	支障木による落石防止柵	岩盤線想定ライン(テープ)と掘削
受賞者	株式会社 西尾建設		
表彰対象工事	東治第2503号 公共復旧治山事業(小松ヶ洞地区)工事		
表彰事由 ・困難克服 ・創意工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・現地発生石の石礫を施工谷止工の上流溪床に敷き詰めることで、洗掘防止対策を図った。 ・自主的に生態系の専門家と現地調査を実施し、施工影響範囲にある水生生物の保護を行った。また、施工方法についても確認を行っており、自然環境への配慮に努めた。 ・配筋について、組立用スペーサー鉄筋を一部改良し、より安定させることに努めた。 ・作業道の開設について、極力余切土や余盛土を発生させないように配慮し、森林への配慮に努めた。 		
施工状況等			
	完成写真	石礫による洗掘防止	水生生物の調査と保護
受賞者	はぎわらe 株式会社		
表彰対象工事	下治第2407号・下治第2501号 復旧治山事業 あらや工事		
表彰事由 ・困難克服 ・創意工夫 ・安全向上	<ul style="list-style-type: none"> ・急峻な地形で、不安定な岩塊や転石が点在し、土質条件も悪い現場において、索道・モノレール及び仮設防護柵を設置して安全管理を適正に実施し、事故なく完成した。 ・索道支柱をバージョンアップして、工事施工の安全を図った。 ・ラスの坊錆対策として、法面除雪にセラミック炭を使用した。 ・支障木を利用して落石防護柵を施工した。 ・急峻で埋戻不能箇所植生土のうを施工して斜面安定を図った。 ・安全仮設備等を工夫を凝らして設置し、事故もなく工事を完成させた。 ・再崩壊することを防ぐため、山腹崩壊地上部においてポリエチレン管により表面水を水路工まで導水した。 		
施工状況等			
	完成写真	仮設落石防護柵	再崩壊防止のための集水管

農林事務所長表彰 13件

受賞者	表彰対象工事	表彰事由	表彰日等
丸ス産業(株)	岐治第2504号 予防治山事業 廻り谷 施工箇所:本巢市根尾上大須廻り谷	・厳しい施工条件のなか、挿入材の延長の確認作業方法を工夫するとともに、全体の作業スケジュールの見直し、進捗状況の管理の徹底、作業員の増員により、契約工期前に完了することが出来た。 ・余分な伐採を行わないよう、立木を極力避けてモノレールを設置し、森林への配慮を行った。	日 時:9月18日 10:00～ 場 所:ふれあい福寿会館
イビデングリーンテック(株)	西治第2503号 復旧治山事業 飯森工事 施工箇所:海津市南濃町駒野奥条入会地飯森	・急傾斜地の施工にもかかわらず、事故等なく現場を完成させた。 ・現地植生への改変を最小限とし、動植物への影響をできる限り小さくした。 ・SD工法による削孔とユニットネット工法での特殊工法の現場であったが、現場管理等を適正に行われており、また出来上がりの景観も整っている。 ・現地立木の伐採を最小限とし、森林の保全に努めた。	日 時:9月16日 13:30～ 場 所:西濃総合庁舎 (西濃農林事務所)
(株)ヤマモト	揖林第2404号 道整備交付金事業 林道三倉へ上ヶ流線(1工区)開設工事 施工箇所:揖斐郡揖斐川町三倉	・バックモニター搭載のバックホウを使用し、安全性の向上に努めた。 ・熱中症の注意喚起を全社員へメール送信し、作業員の体調管理に努めた。 ・林道の倒木処理及び草刈りを実施した。 ・地域の清掃活動及び交通安全活動に参加した。 ・切土法面の掘削及び支障木伐採範囲を最小限とした。	日 時:9月12日 14:00～ 場 所:揖斐総合庁舎 (揖斐農林事務所)
西濃建設(株)	揖治第3404号 復旧治山事業 足打谷 施工箇所:揖斐郡揖斐川町瑞岩寺足打谷	・狭小な施工現場であったため、河床に作設した工事用道路の被災や山腹崩壊の発生があったが、谷止工2基と山腹工事の工程を調整し効率的な施工により工期内に完成させることができた。	
丸ス産業(株)	郡治第2515号 予防治山工事(明所平) 施工箇所:郡上市大和町剣字明所平	・石積みや既設ブロック積表面へのモルタル吹付けに凍結防止剤を使用した。 ・現場周辺において、水による洗浄(清掃)を行った。	日 時:9月17日 13:30～ 場 所:郡上総合庁舎 (郡上農林事務所)
山田土建(株)	可林第3号 公共林道開設事業 加茂東線工事 施工箇所:加茂郡東白川村神土	・降雨等により荒れた路面に土砂を敷き均すとともに、素掘り側溝を補修した。 ・視距を確保するため草刈を実施し、通行車両の安全な走行を図った。 ・伐採した支障木の根株を下方に配置し、掘削した土砂等を下方の森林へ落とさないよう工夫した。 ・森林の掘削において、改変幅を最小限にするために丁寧な掘削をすすめ余切を最小限にする努力をした。	日 時:9月17日 13:30～ 場 所:可茂総合庁舎 (可茂農林事務所)
(株)友進道路	可治第3号 公共復旧治山事業 野上寺洞工事 施工箇所:加茂郡八百津町野上	・打設後のコンクリート表面に特殊な養生液を散布し、初期の乾燥収縮を遅らせひび割れを防止した。 ・寒冷期のコンクリート養生に投光器、練炭を用い、適切な温度、湿度を管理し、ひび割れ防止に努めた。 ・コンクリート打設時にピカコンを使用し、気泡痕を減少させコンクリート表面の美観に努めた。 ・打継処理剤を用いて、高圧洗浄によるレイタンス処理を不要とした。また、生分解性コンクリート剥離剤を用いて、環境に配慮した。 ・土砂及び木材等の運搬時に簡易トラックスケールを用いて積載量を計測し、過積載防止に努めた。	
(株)加地工務店	恵治工第2437号 公共復旧治山事業 武佐原2地区工事 施工箇所:中津川市付知町武佐原	・工区毎の現場条件を考慮した緑化工、表面水処理工法について、積極的に提案・協議しながら施工した。 ・溪流の浸食防止のためのヤナギ挿し木を企業努力により行った。 ・安全教育会議において、消防署職員を講師に招き、救急救命講習を実施した。 ・立木の損傷を防ぐため、幹にクッション材を巻きつける等の対策を講じて施工した。	日 時:9月16日 10:00～ 場 所:恵那総合庁舎 (恵那農林事務所)
岩佐土建(株)	下治第2417号 復旧治山事業 から谷工事 施工箇所:下呂市馬瀬西村から谷	・ゴミ拾い、道路清掃、豪雨により倒壊したカーブミラーの整備復旧など地域に貢献した。 ・地元の意向により、林内への作業路を整備した。 ・残存まぐ板型枠の丸セバに止水ゴムを施工することにより水の浸透防止を図った。 ・荒廃溪流での施工であったが、週水等を適確に行った。 ・工事施工区域内及び進入路等の支障木伐採・作業道開設について、必要最小限の範囲内であった。	
馬瀬建設(株)	下治第2504号 復旧治山事業 西山工事 施工箇所:下呂市金山町東谷部西山	・アンカー材挿入ミスを防ぐため、アンカー材と挿入口に番号をつけて管理した。 ・凍結防止、硬化促進のために、モルタル防凍材を使用して品質確保に努めた。 ・足場支保工にNETIS登録の自在階段を使用した。 ・アンカー工削孔角度確認にデジタルスラントを使用した。 ・急峻な地形であったが、足場の設置、地山の点検など適正な安全管理により、工期内に事故もなく完成した。 ・地域生活に密着したゴミ拾い、道路清掃等のを実施して地域に貢献した。 ・森林への改変面積は必要最小面積であり、森林への配慮に努めた。	日 時:9月16日 13:00～ 場 所:下呂総合庁舎 (下呂農林事務所)
(業)H・C建設	飛治公第1304号 公共防災林造成工事 施工箇所:飛騨市宮川町種蔵井ノ谷3	・限られた敷地において、索道ウインチや元柱等を適確に配置して、資機材等を安全に運搬した。 ・市道上空を索道搬送器が通過する際に通行を規制して、生活道路の安全を確保した。 ・作業箇所までの急峻な山腹斜面に兼用モノレールを設置して、作業環境の改善に努めた。 ・工事箇所直下の市道沿線の草刈りを行い、地域の環境保全に努めた。 ・なだれ防止柵間の地山を極力保全し、改変を最小限に抑えた。 ・残土を山腹斜面に仮置きせず、掘削毎に索道で搬出して、森林への影響緩和に努めた。	
大山土木(株)	飛治公第1226号 公共復旧治山工事 施工箇所:高山市奥飛騨温泉郷平湯字長谷山3	・急峻な地形条件下で、スタンドドライブ工法を安全に施工し、事故なく完成した。 ・鉄筋でフックを製作し置きさすことによって、ロックボルト削孔用の連結式ロッドの落下防止を図った。 ・建設業労働安全衛生マネジメントシステムガイドラインに基づくコスモス認定を得て、安全衛生管理の向上に努めた。 ・道路清掃を行い、中部山岳国立公園第二種特別地域の環境保全に寄与した。	日 時:9月16日 13:30～ 場 所:飛騨総合庁舎 (飛騨農林事務所)
(株)飛研	飛治公第1224号 公共予防治山工事 施工箇所:高山市丹生川町日面大谷西平2	・不安定な岩塊や転石が点在する急峻な地形条件下で、安全管理を適正に行い、事故なく完成した。 ・急峻な地形条件下において、資材運搬用モノレールの安全管理を適正に行い、事故なく完成した。 ・アンカー掘削作業における作業員への負担軽減のため、防振・防音削岩機を導入した。	